

平成 25 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までに 外傷で集中治療室に入院したか患者さんおよびご家族の方へ

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

各診療科参加の「Trauma Conference」の効果

【研究背景・目的】

当院は、事故や災害によって大ケガ（外傷）となった患者さんを専門に診療する外傷（がいしょう）専門の診療科がありません。そのため、外傷治療の質を向上させる目的で平成 26 年から数カ月毎に、外傷患者さんの診療に当たる各診療科の医師が合同で集中治療室に入院した重症な外傷の患者さんの症例を中心に検討会（Trauma Conference：TC）を開催しています。この研究では、TC の効果を検討しました。

【研究期間】

この研究は平成 29 年 2 月 21 日から平成 29 年 6 月 2 日までです。

【研究対象】

- ・対象者数 : 42 名
- ・対象期間 : 平成 25 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までに。
- ・対象者 : 重症の外傷で集中治療室に入院した患者さん。
- ・取得情報 : 外傷の重症度、院内死亡の有無、集中治療室での死亡の有無。

【研究方法】

上記情報を過去に遡り収集を行い、院内死亡率について検証します。

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

利益：本研究により対象者が直接受けることができる利益はありません。しかし、本研究の目的とするところが明らかになると、将来、重症な外傷患者さんの治療や病態の把握、合併症予防等、社会的な利益につながるものと考えられ、より効果的な治療を開始できる可能性があります。

不利益：本研究は通常の診療により得られた情報のみを用いる研究であり、収集したデータに関しては、匿名化を行って使用しますので、患者さんご本人への直接的な不利益が生じることはありません。

【利益相反について】

本研究は飯塚病院集中治療部の自主研究として実施するものであり、筆頭者に関しては企業やその他、外部からの資金提供はありません。しかしながら、研究に参加する医師のなかには、この研究以外において外部から研究資金、講演会講師料、旅費等を受けている者もいます。この研究は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき飯塚病院倫理委員会の承認を受けて適正に行われます。資金の提供があったとしてもそれが研究の結果に影響を及ぼすことはありません。研究資金が必要な場合は、飯塚病院の研究費、もしくは研究者らの費用で賄われます。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 集中治療部 安達 普至

研究分担者：飯塚病院 集中治療部 堅 良太、鶴 昌太、平松 俊樹
飯塚病院 救急部 由茅 隆文、山田 哲久、奥山 稔朗

【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 集中治療部 安達 普至

TEL : 0948-22-3800 (代表)